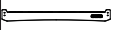





# フルサイズルーフラック 取扱説明書

このたびは、シーエルリンク製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

製品を正しく安全にご使用いただくために、あらかじめ本書をよくお読みのうえ、内容をご理解ください。

## 構成部品

番号	名称	略 図	数 量
①	フロントパネル		1
②	リアパネル		1
③	左サイドパネル	-	1
④	右サイドパネル	-	1
⑤	センターバー		8
⑥	車体取付ブラケット	-	6
⑦	樹脂スペーサー		6
⑧	ねじ用シール材	-	1

番号	名称	略 図	数 量
⑨	フロントパネル用モール	-	1
⑩	センターバー用モール	-	16
⑪	平ワッシャー M8	-	84
⑫	スプリングワッシャー M8	-	20
⑬	六角ナット M8	-	20
⑭	六角ボルト M8×35	-	12
⑮	六角穴付きボタンのボルト M8×20	-	52

## 適合型式

TOYOTA ランドクルーザー250

## ⚠ 取り付け前の注意事項

- 本製品の組み立てを開始する前に、必ず構成部品の数量を確認してから取り付けてください。
- 本製品は純正ルーフレールを取り外し車体に取り付ける構造になっております。
- 純正ルーフレールの取り外し方法については、サービスマニュアルをご参照ください。
- 本製品の組み付け不良による雨漏り、水侵入による錆や雨染み等の不具合が発生した場合、当社は一切の責任を負いません。

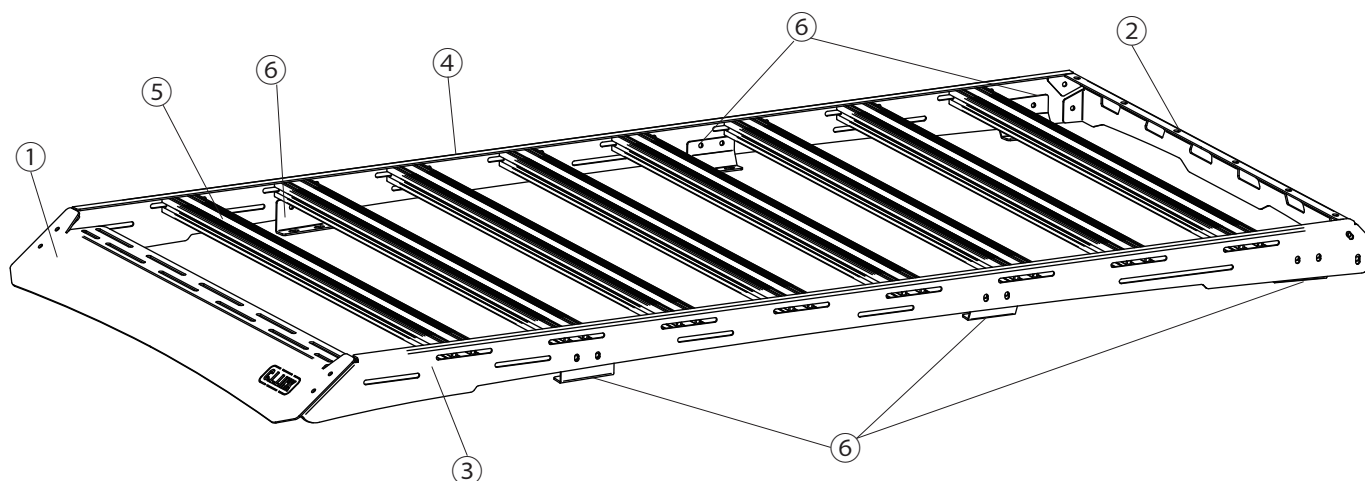
## ⚠ 取り付け上の注意事項

- 取り付け要領では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたい事項を次のマークで指示しています。

**⚠ 注意** …守らないと事故やケガ、車両を損傷するおそれがある事項を記載しています。

**👉 POINT** …作業をスムーズに進めるために、事前に知っておいていただきたい事項を記載しています。

- 作業前に本書をよくお読みください。
- 作業時には必ず傷防止の処置を講じ、車両や部品に傷を付けないよう十分注意して作業を行ってください。



## 取り付け要領

### 1 外装部品の取り外し

①純正ルーフレール装着者はルーフレールを取り外します。ルーフレール無し車両は純正のカバーとブラケットを取り外します。

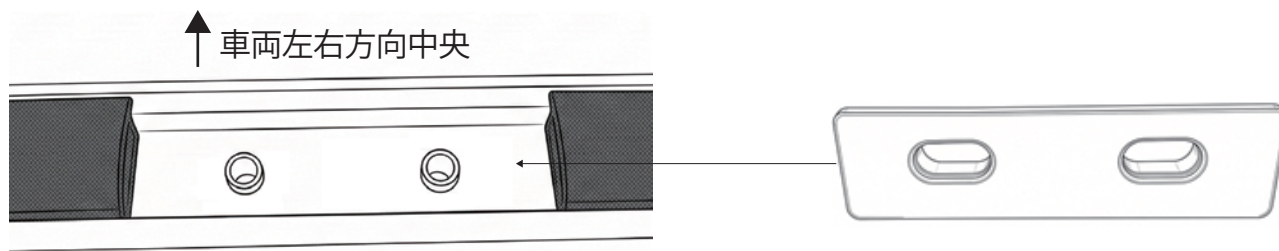
**POINT** 部品取り外しの詳細については、車両のサービスマニュアル(トヨタ自動車発行)をご参照ください。

### 2 車体取付ブラケットの取り付け

①樹脂スペーサーを6か所に配置します。

**POINT** 樹脂スペーサーには上下があり、幅の広い方が上側です。

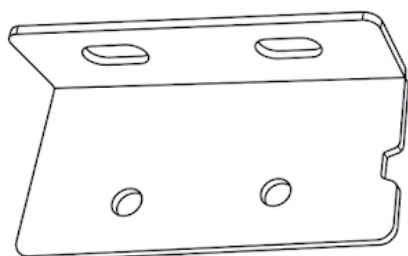
長孔の中心から端部までの距離が短い方を車両の左右方向の中央側に向けて配置します。  
スペーサー接触面はゴミや汚れを落とし、異物を噛み込まない様に配置してください。



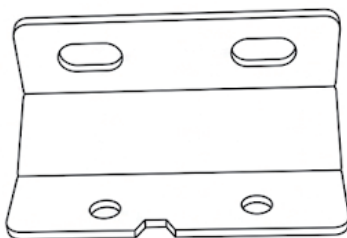
②車体取付ブラケットの位置を確認してください。個別の袋に位置の表示があります。

例：FR→フロント右側、MR→中央右側、RL→リア左側

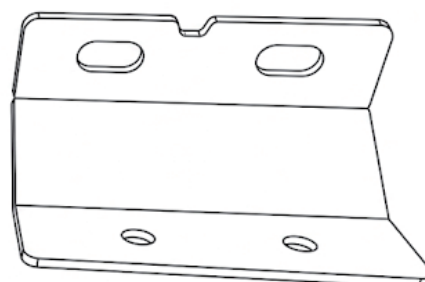
下図は左側のブラケットです。右側は下図の対称形状となっています。



FL：フロント左側



ML：中央左側



MR：リア左側

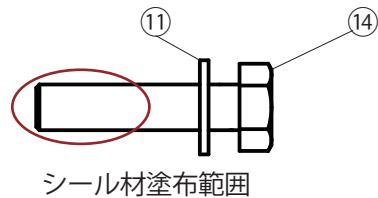
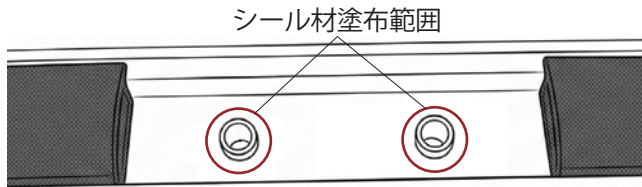
# 取り付け要領

## 2 続き

③ねじ穴の外側の樹脂部とルーフ外板の境目にシール材を塗布し、スペーサーとブラケット、平ワッシャーを六角ボルト M8×35で車体に取り付けます。この時ボルトのねじ山にもシール材を塗布してから取り付けてください。

**POINT** シール材塗布部は塗布前に脱脂をおすすめします。

**注意** 必ずねじ山へシール材を塗布してから取り付けてください。雨漏りの原因となります。

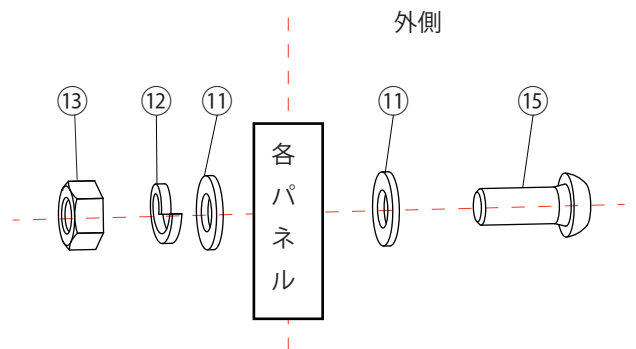
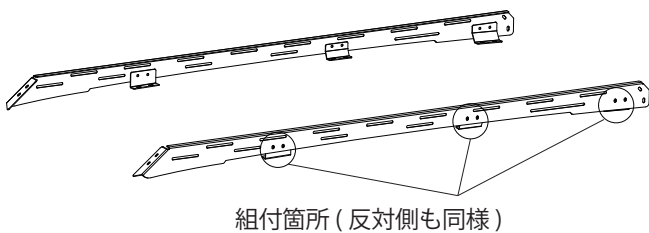


## 3 サイドパネルの仮組み

①サイドパネル左右をM8×20六角穴付きボタンボルト→平ワッシャー→各パネル→各ブラケット→平ワッシャー→スプリングワッシャー→ナットの順で仮組みします。

**POINT** 左右が分かれた状態のため、この時点では仮組みとします。

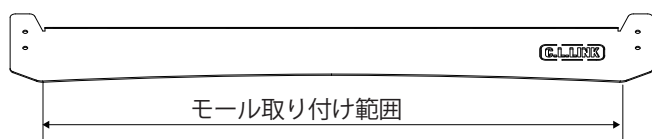
**注意** サイドパネルは重量物です。落下等で車体に傷をつけない様、マット敷いての作業をお勧めします。



## 4 フロントパネルの仮組み

①フロントパネルの下側にフロントパネル用モールを取り付けます。

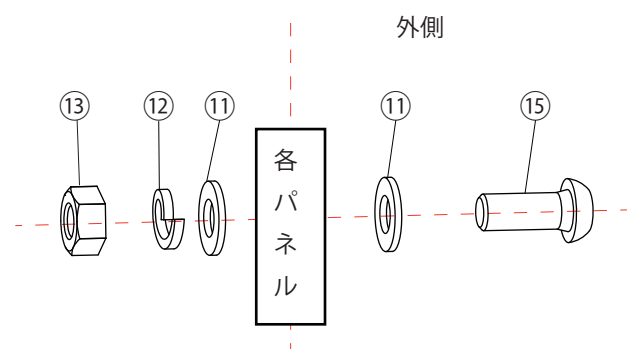
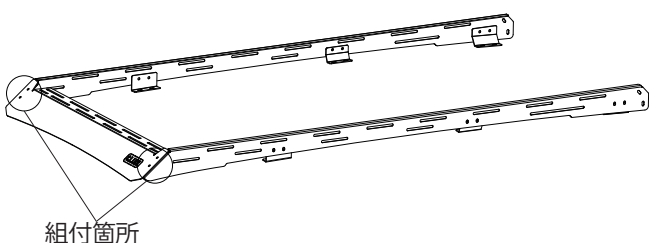
モールは長めになっているのでちょうど良い長さに調節して取り付けてください。



②フロントパネルをM8×20六角穴付きボタンボルト→平ワッシャー→フロントパネル→各サイドパネル→平ワッシャー→スプリングワッシャー→ナットの順で仮組みします。

**POINT** 左右が仮留め状態のため、この時点では仮組みとします。

**注意** モールは車体と接触するのが正です。接触が嫌な場合は取付高さの調整等で回避してください。



## 5 センターバーの配置

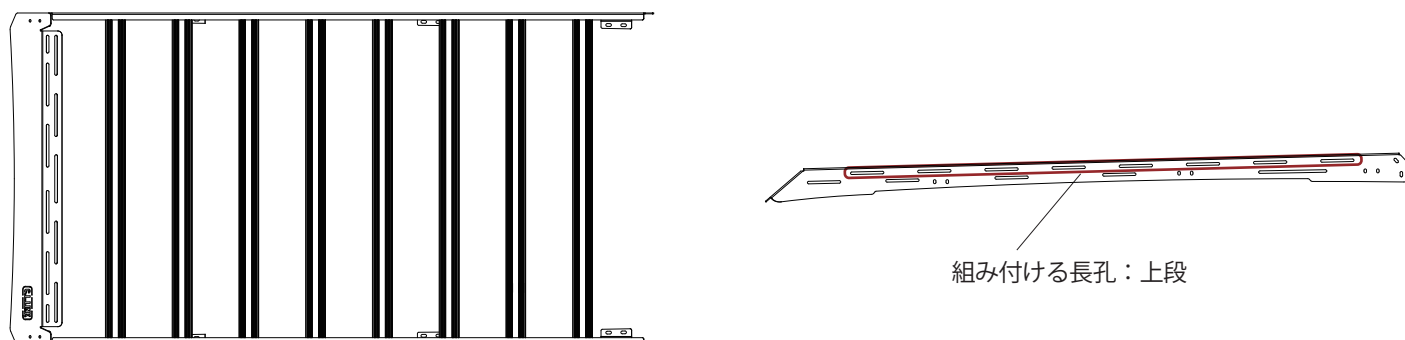
①センターバー上面にセンターバー用モールを取り付けます。

**POINT** センターバー上面はレール溝の一部にナット挿入用の切り欠きがあります。  
モールの長さを切断して調節し、レール溝にはめ込んでください。  
レールにナットをご使用の際は部分的に切り取る等対処してください。



②センターバーを左右のサイドパネル間に配置します。

**POINT** センターバーはサイドフレームの上段の長孔にボルト留めとなります。  
サイドパネルの本締めを実施するまでは仮組みせずに並べておいてください。



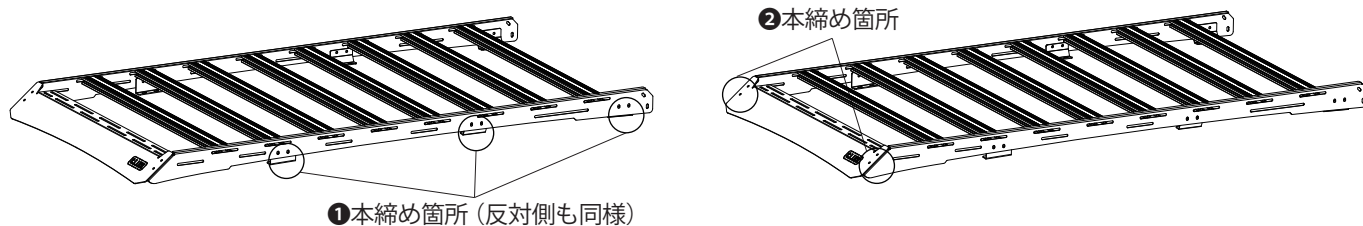
## 6 サイドパネル、フロントパネルの本締め

①サイドパネルを前後左右のバランスを見ながら本締めをします。

**POINT** 車体との高さ方向の間隔を揃えるときれいに仕上がります。

**注意** 高さ調節のために指や物を車体とパネルの間に挟み込むと怪我や車体に傷が付く恐れがあります。

②フロントパネルを左右のバランスに注意して本締めをします。





## ⚠ 使用上の注意

本製品を安全にご使用いただくために、必ずこの注意事項をお読みいただき、記載された内容に従って正しくご使用ください。  
あわせて、別冊の「製品取扱い注意事項」も必ずご確認ください。  
なお、本製品を他のお客様に譲渡される場合は、本書も必ず添付してお渡しください。

- 走行前および走行後には、必ず全てのボルト類の緩みやガタつきを点検し、必要に応じて増し締めしてください。  
緩みやガタつきがある状態で走行すると、ルーフラックの脱落や事故の原因となります。
- ルーフラック装着時および積載時は車高が高くなります。法定速度以下で安全運転を行い、急ハンドル・急発進・急ブレーキは避けてください。また、屋根付き駐車場・トンネル・高架・木の枝など高さ制限のある場所では十分に注意してください。
- 走行前には、製品にクラックや破損がないことを必ず確認してください。破損がある場合は使用を中止してください。  
そのまま使用すると積載物の落下など重大事故につながるおそれがあります。
- 落下物は落とし主の責任となります。運行前に必ず積載物が確実に固定され、安全に運行できる状態であることを確認してください。固定が不十分な場合、積載物が落下して後続車や歩行者を事故に巻き込むおそれがあります。
- 積載物は高く積み上げたり、片寄せたり、斜めに積載しないでください。誤った積載方法は積載物の落下を招き、事故の原因となります。
- 悪天候（強風・豪雨・降雪など）や悪路走行時は、積載物の固定状態をより頻繁に確認してください。
- ルーフラックの長さ・幅を超える積載はできません。
- 長時間車両から離れる場合は、必ず荷物を降ろしてください。
- 製品を装着したまま洗車機を使用しないでください。車両や洗車機の故障・破損の原因となります。  
洗車機を使用する際は、ルーフラックを取り外してください。
- 車両ルーフの耐荷重を超える荷物は積載しないでください。必ず各取扱説明書をご確認ください。  
車両ルーフの変形などについては保証いたしかねます。
- 動物、可燃性・爆発性物質、その他の危険物はルーフラックに載せないでください。
- 本製品の改造は行わないでください。また、他社製パーツとのマッチングは考慮していません。
- 製品使用中に衝突や強い衝撃を受けた場合、本体や取り付け部に変形・破損・故障が生じることがあります。直ちに使用を中止し、取り付け店舗にて点検を受けてください。
- 不具合が発生した場合は、お買い上げの販売店または取り付け店舗へ至急ご連絡ください。
- 製品および車両の取付部は、本来の使用目的以外の使用を想定していません。製品に無理な負荷をかける行為（例：製品に手足を乗せる、物を掛ける、上に人が乗るなど荷重をかける）は、事故や破損の原因となります。製品の使用目的以外の使用は絶対に行わないでください。

ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

Mail: [info@cl-link.com](mailto:info@cl-link.com)

HP: <https://www.cl-link.com/>

発売元

シーエルリンク株式会社

〒739-0033 広島県東広島市西条町馬木564-1

